



宅建士の合格発表！！



“宅建士は、コストパフォーマンスが素晴らしい国家資格!!”



こんにちは。今回は、宅地建物取引士（以下、**宅建士**）についてお話しします。宅建士は不動産取引の専門資格で、今年約23万人が受験した、国内最大規模の国家資格（試験日 10月15日）です。その、特色は……。

コストパフォーマンスが素晴らしいのです。たとえば…



- ① **資格手当が付く**⇒企業によりますが資格手当（1万～5万）が付くので、資格取得のための費用（研修代、時間）は直ぐ回収出来る。
- ② **独占業務がある**⇒宅建士の資格がないと、売買や賃貸契約を行うときの「重要事項説明」をすることが出来ない。
- ③ **将来独立も可能**⇒資格を持っていれば、人を雇わなくても独立できるので、なくてもよい人件費を抑えることができる。
- ④ **転職時にも有利**⇒不動産会社への転職では宅建は必須であり、建設会社や金融機関への転職にも有利。



「宅建士の難易度は？」 ……………



宅建士は人気の国家資格ですが、その合格率は15%前後で、決して高くはなく、誰でも取得できるわけではありません。でも、本気で勉強すれば、最短で3ヶ月から6ヶ月で合格が可能な資格でもあります。

“当社には9名の宅建士が在籍しています!!”



専門資格の合格率

宅地建物取引士 (15%) ・ **中小企業診断士 (5%)**
行政書士 (10%) ・ **不動産コンサルティング マスター (40%)**
管理業務主任者 (20%) ・ **マンション管理士 (7%)**
賃貸不動産経営管理士 (30%) ・ **測量士補 (25%)**
2級ファイナンシャルプランナー (40%) ・ **1級建築士 (10%)**

川崎中央プランナーは、専門家が多い。

宅地建物取引士 (9名) ・ **中小企業診断士 (1名)**
行政書士 (1名) ・ **不動産コンサルティング マスター (2名)**
管理業務主任者 (2名) ・ **マンション管理士 (1名)**
ファイナンシャルプランナー (2名) ・ **測量士補 (1名)**
賃貸不動産経営管理士 (6名)



《今月のトピックス!!》



① かながわ住宅確保要配慮者居住支援セミナー・フォーラム in 川崎

2023年10月3日(火)に木村 朝教(弟)が講師としてセミナーに参加しました。不動産のオーナー様、川崎市、社会福祉協議会、神奈川県、横浜市、医療系従事者、地域包括支援の方々などに対して、住宅確保要配慮者(被災者、高齢者、障害者、子育て世帯、外国籍)の方々に、どの様にしてお部屋探しをし、どの様な問題があり、どの様な利点がありなぜ必要なのかを話してきました。現在は保険や保証会社などサポート体制も充実し人口減少が著しい日本社会において将来を見据えたサポートをさせて頂いております。



② 『まちなみ座談会!!』

川崎市役所の北側にあるホテル縁道にて「縁道寄席」をおこないます。市役所本庁舎の建替え工事に伴い、稲毛神社から、旧東海道までの道路「宮本町4号線」を盛り上げるプロジェクト「まちなみ座談会」に地域の方、川崎市と共に、当社の木村朝教(弟)も参加しております。いつも満員になる「縁道寄席」ですので、是非とも早めにご予約ください!!



2023年1月14日(日)15:00 まちなみ座談会 主催「縁道寄席」
 ホテル縁道:川崎市川崎区宮本町 2-25 TEL:044-589-5858
 費用:500円 ご予約は川崎中央プランナー 木村 朝教(弟)まで

③ 新川崎コミュニティガーデンのご紹介

川崎市幸区にお住まいの 沼田京子さん は、幸区新川崎7 にある、“さいわいふるさと公園”内のふれあいゾーンで、「新川崎コミュニティガーデン」として、花壇を作る活動をされています。ご興味のある方はInstagramから、フォロー、メッセージを御願います。



④ 川崎中央プランナーが民泊経営を始めました



川崎市川崎区貝塚にて民泊をはじめました。一戸建ての古家をリノベーションしました。新型コロナウイルスも少し落ち着き、国内海外問わず旅行需要が増えてきました。川崎区は羽田空港からもアクセスが良く利便性の高いエリアです。これからの時代、人口減少や空室対策の一つの武器になればな!と思います。詳しい情報はまたご報告いたします。



⑤ 年末のご挨拶です

早いもので今年も年の瀬となりました。今年は本格的なコロナ後となり、物価・地価の高騰、円安など、経済的には動きの激しい年となりました。首都圏の都市部の不動産価格は今後、多少下落する局面はあるかもしれませんが、**中長期的には上昇**していくと考えております。家賃は遅行指数と言われ、上昇のスピードは遅いですが、徐々に上昇していくと思われます。来年も不動産オーナー様にとって良い年となるよう、当社としても引き続きお手伝いを頑張っております。

